

私の仕えるお方は  
吸血鬼の少女だ

幼くして吸血鬼に  
なられたお方で  
無邪気でとても可愛らしい

ね…

お腹すいた

はい

すこし

頂戴？

どうぞお飲みください  
ご主人様

長い時を生きるお方で  
退屈を紛らわすため

しゅろっ

えへへ

今日はね…

様々なことに  
興味を持たれるが  
最近は…

ご主人様？

！

ちょっと  
えっちなこと

しながら吸血  
してみたいなって…

へっ…

よろしいのですか？

うん

いけないことにも  
興味を持たれた様子…

じゃあ

いくね？

ご主人様の肌が直に…  
暖かくて柔らかい

ん…

ちゅっ

ただでさえドキドキする  
吸血がより…



んん……!

あっ

吸血の甘い痛みと快感でおかしくなりそう



んん……

んちゃう……

ダメ……



ちゅる……

お嬢様と一つになっ  
ている感覚……



んむう……

くっ



ん……

んああ……

ご主人様……  
もつと……

あつ  
そこ……  
だめ……

私にはもつたないくらい  
幸せなひとときだ……

えへへ  
いいよ……?

もつとご主人様と  
一つになりたいです……

ちゅっ







